

キッズみんなの日記

6月号

突然の夕立、日中の汗ばむほどの陽気に夏の気配を感じる今日この頃。梅雨入りも間近ですね。先月は、練習に励んだ運動会や日本中が魅了された金環日食など、日記の題材には事欠かない月でした。

我が家でも金環日食観測を楽しみにしていた息子達が、観測用メガネをめぐって発見し、随分前に購入していました。お値段なんと、百九十八円。子供用に二つ購入。しかし、日食の日が近づくと、三百年に一度の機会、折角だから大人の分もと思いきや、あちこちの店を回り、ようやくもう二つ手に入れました。価格は、五百円。

日食当日、早起きをした息子達が張り切って観測用メガネから太陽をのぞくと……。「まっ暗でも見えない！」結局、大人用に購入しておいた観測用メガネを忙しく交代でのぞくことになりました。「安物買いの銭失い」とは正にこのことです。多少のハブニングもあり、あいにくの曇りの空でしたが、リング状に輝く美しい太陽を見た瞬間、感動でみんな笑顔になりました。

同じ題材でも、書く人によって表現が様々でおもしろく勉強になります。掲載作品と自分の日記を比べてみるのも文章上達への近道です。

優秀作品紹介

☆☆☆☆

どのように・何をしたら

カラオケ

わたしは、おばあちゃんとおじいちゃんのおうちにいきました。そして、カラオケをしました。

わたしがしているうたが一きよくしかありませんでした。



そのうたをうたうと、おばあちゃんとおじいちゃんはおうれしそうなかおをしていました。

こんどもやりたいけど、しているきよくがふえるといいなと思いました。

おじいちゃんとおばあちゃんが、カラオケを楽しむNちゃんを愛おしそうに笑顔で見守っている様子が手に取るように伝わってきます。こちらまで幸せな気持ちになる日記でした！

金かんにしよく

月よう日に、にしよくを見ました。きれいに見えました。

リングもみえました。ひかっているみたいで、サングラスをかけたらまっくらになってふしぎに見えました。

たのしかったです。つぎにしよくが見えるところは十八年後のほっかいどうだから、ほっかいどうについて、また見たいです。

(小二・SAさん)

うつすらとかがった雲ごしに見事な金環日食を観察することができましたよね！Aちゃんがサングラスごしに見た太陽の不思議な感覚をとでも上手に伝えていきます。関東で観測できるのは三百年に一度のこと。貴重な体験を上手に紹介できました。

☆☆☆☆気持ちや状態を

くわく伝える☆☆

やっぱりおもしろい 今日、ふじきゅうハイランドに行きました。

一番楽しかったアトラクションは、上に行ったり、下に行ったりするブランコです。それは、一回に何人ものれるから、けっこうしろのほうにならんで、「次か……。」とおもっていたけれど、早く順番が回ってきました。

一番いやだったのは、お兄ちゃんとのったティーカップです。お兄ちゃんのはやく回して、私が、

「はやい、はやい、止めて〜。」と言っても、ぎやくにはやく回したからです。

楽しかったので、また来たいです。でも、おにいちゃんとティーカップにはのりたくないです。

(小三・YIさん)

ーちゃん、お兄ちゃんに乗ったティーカップ、よほど懲りたようですね。楽しかったこと、嫌だったことを対照的に並べ上手く強調しています。見習いたいテクニックです！読み手の笑いを誘う楽しい日記に仕上がりました。

デイズニシー

今日は、梨ゼミでもらったパスポートでデイズニシーに行きました。色々な乗り物にのったけど、一番たのしかったのは、インディージョーンズとセンターオブジアースです。インディ

ージョーンズは、入る時、妹が「こわいよう。」と泣いてしまって、私もこわくなったけど、お母さんとお父さんがいたので平気でした。

動き出したら、動きがはけしいので手持ちをギョツと持っていたら、手首がいたくなりました。

センターオブジアースは、最初のほうは、もうじゅう見学で、最後が登りも下りも高速で、手持ちをすこく強くにぎりました。出たら、

何十分間か無重力でした。また、いつか行きたいです。

(小四・OMさん)

アトラクションの説明がとてもわかりやすいですね。恐怖心を妹の様子や自分の行動で見事に伝えています！Mちゃんの日記を読みながら、こちらまで手に力が入ってしまいそうです。楽しい一日でしたね。

☆☆☆☆気持ちの変化や高ぶりを

生き生きと

出来た！……のに

ぼくは、今週末の土曜日にある「春期大運動会」に出場するえんぎ、組み体そうの練習をしていました。体育館で練習して、最初できなかった技もだいでできるようになってきました。



ブリッジや倒立など、どれも家で練習をしてできるようになりました。しかし、倒立だけは、どんなに家で練習しても、なかなかできるようになりませんでした。

そして、どうせできないよ...。と思

いながらやってみたら、足がすつとあがり、できました。声には出せないの

で、心の中で「やったー」と思いながら、足を下げようとしたら、気がぬけて、

手がすべり、頭から落ちてゆかにまっさかさまに打ちました。そのまま、

指をおもいきりひねりました。

とつともないたみで、指が元にも

どらないほどでした。指が今でもいたみます。

(小五・WH君)

苦勞してようやく出来るようになって、た過程を上手に説明できましたね。出来るようになった喜びと痛みが同時にやってくるのは...。H君、本番は、手の痛みは影響なく技を決められたかな？内容を端的に表した題名のつけかたも抜群です！



海の生き物取り

ぼくは、海で水が引いたときに海の生き物をとりました。始めに、海の水をさわりました。さわったしゅん

間、ぼくは、

「冷たい。」

と言いました。お母さんに、

「冷たくて入りたくない。」



といったら、

「がんばれ。」

といわれたから入りました。岩のすきまを見るとかにかが大量に

いました。そして、ぼくは、お母さん

に、

「小さいかんだけど、大量にいるよ。」

そうしたら、お母さんが来て、かにを一ぴきとってくれました。そのかに

を、海水を入れたバケツに入れました。

た。

かにの他に貝とヒトデも取りまじ

た。

その後、大きな岩がたくさんある

ところで大きなかにを七ひきとってか

らご飯を食べました。

(小五・SR君)

お母さんの言葉をきっかけにR君が思いきって生き物取りを楽しむことにした様子が生き生きと表現されています。このように「きっかけ」「行動」で気持ちの変化を表現する方法は、是非見習いたいですね。



サッカー春季大会

今日は、サッカーの大会だった。ぼくは、友だちの車で江戸川のグラウンドまで行った。

朝の練習がおわり、そろそろ試合だった。相手は、千葉で三位の強、こチームだった。不安があったが、円じんでふっとんだ。

「ファイトオー。」

グラウンドにりようチームの円じんがひびきわたった。

ぼくのポジションはど真ん中で、みんなに指示をするのが役目だ。前半

一対〇で負けていた。そのまま後半

も点をとられついに三対〇で負けて

しまった。

しかし、このままでは終われないと、

次の試合はぜったいに勝つぞと、みんな心の中で思った。

前半、ぼく達のチーム「ヴェント」

が本気を出した。フォワードのもて

木くんが、うまくゴールを決めた。

そのまま、チームでつぎつぎにゴール

を決めていった。三対〇だ。勝っている。

しかし、昨年、気をぬき、負けてし

まった。だから、チーム一丸となって、

はげしいこうぼうせんになった。

チャンスはとつぜんきた。コーナーか

らぼくは足で合わせた。そう、ついに

ぼくも点をとったのだ。そのまま守り、

四対一でついに勝った。二位通過だったけど、とても楽しかった。

(小五・ST君)



「くたくたである調で文末をまとめ、T君やチームメイトの「試合にける熱い思い」と「試合の緊張感」を上手に表現しています。試合展開(事実)と気持ちを交互に書き、読み手をぐいぐい引きつけます。完成度が高い文章でした。お見事！

金環日食

今日は、目覚まして六時三十分

起きて日食を見ました。

ニュースで九州の日食まで、

「3:2:1:0。」

とカウントダウンして、

とてもきれいでした。

ぼくは、日食用のメガネがありま

せんでしたが、外から声があったので、

外に出ると近所の子がたくさんいま

した。

その中のメガネを持っている人がいた

のでみんな、金環が出来る前か

ら終わるまでずっと見ていました。オ

レンジ色に光り、太陽がまるで月の

ように見えました。

一生に一度しかみられないのでと

てもいい経験になってよかったです。

(小六・WT君)

早起きした事実から始まり、T君が金環日食観察を楽しみにしていたことがよく伝わってきます。テレビで観た日食、また、実際に肉眼で観た日食と話題を広げているところも素晴らしいですね。周りの声や様子も効果的に使い、外に出る「きっかけ」を上手に説明できました！



●今月の伊藤先生のおまの本のコーナーは紙面の都合によりお休みさせていただきますのでご了承ください。来月号をお楽しみにお待ち下さい。